

小林ひとし

f 1kobahito



しがらみなし!!
情報公開の徹底!!

区議会レポート

令和元年第3回定例会～令和2年第1回定例会

所属委員会: 保健福祉委員会、都市基盤整備特別委員会

東金町一丁目 西地区再開発

基本設計案が提示される!

東金町一丁目西地区市街地再開発事業は令和1年11月に都市計画決定が行われ、今年3月の区議会・都市基盤整備特別委員会で基本設計案が示されました。理科大通りの拡幅をはじめ、高さ150mのタワーマンション(約700戸)、ショッピングモールや金町地区センター機能も移転した複合施設になる予定です。

今後のスケジュールは、新型コロナウイルス感染症の流行拡大による景気動向の変化など不安要素もあり

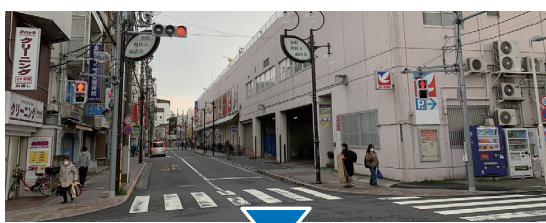
ますが、令和2年10月に組合設立、3年度に権利変換計画認可、令和11年度に竣工の予定です。小林議員は再開発事業の必要性は認めつつも、以下の点が再開発のメリット・問題点(注視するポイント)と考えています。

事業が始まれば多額の税金が投入され、しかも葛飾区が所有する8千㎡の土地も含まれるため不適切な区有財産の処分がないか、そしてムダな税金の支出がないかしっかりとチェックしてまいります。

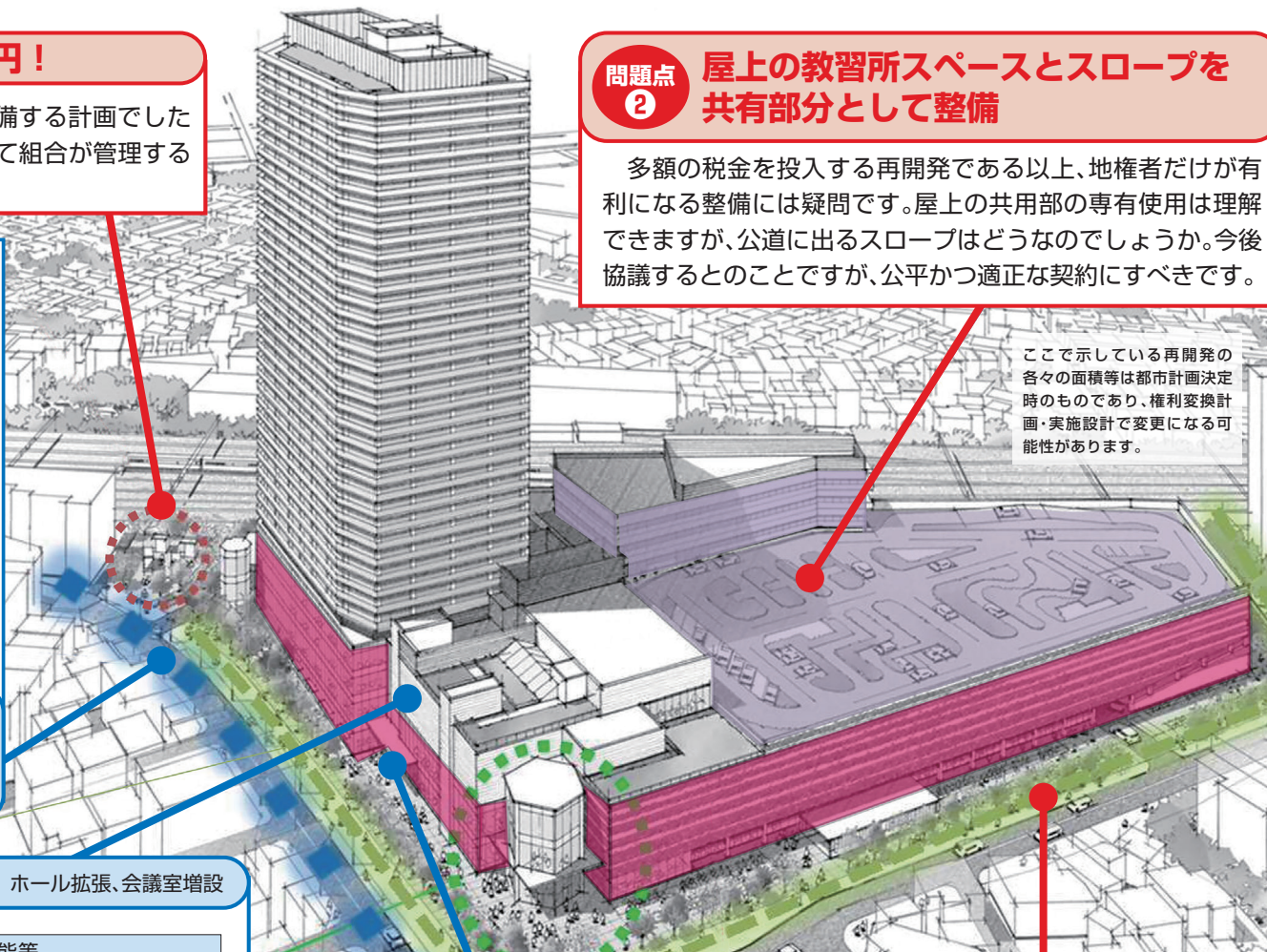


問題点 ① 再開発広場(650㎡)に4億円!

当初は広場の地下に区営の機械式駐輪場を整備する計画でしたが、撤回。それならば公費を使わず公開空地として組合が管理する広場として整備すべきです。



メリット ① 理科大通りが道路幅が5m拡幅! 公開空地の幅は4m!



問題点 ② 屋上の教習所スペースとスロープを共有部分として整備

多額の税金を投入する再開発である以上、地権者だけが有利になる整備には疑問です。屋上の共用部の専有使用は理解できますが、公道に出るスロープはどうなのでしょう。今後協議するとのことですが、公平かつ適正な契約にすべきです。

ここで示している再開発の各々の面積等は都市計画決定時のものであり、権利変換計画・実施設計で変更になる可能性があります。

メリット ② 4階に金町地区センター

ホール拡張、会議室増設

諸室等	面積	機能等
バンケットホール	約500㎡	・多目的に利用可能なホール ・300㎡程度と200㎡程度に仕切れる仕様
区民事務所	約260㎡	・土日祝日開庁、窓口時間の夜間延長、待ち時間ストレスフリーに向けた取組 ・外国人対応の充実
地区センターをはじめとした多目的な地域活動拠点		
第1会議室	約75㎡	・従来の地区センター機能に加え、子育て・高齢者対策・産業など様々な地域活動が行えるように、多様な会議室や活動室などを整備する。
第2会議室	約90㎡	
第3会議室	約85㎡	
多目的室	約180㎡	
音楽室	約60㎡	
和室	約60㎡	

※面積には、共用施設(廊下、トイレ等)ホワイエ、倉庫等は含まず。

メリット ③ ショッピングモールを整備!

三菱地所が62,600㎡(駐車場等含む)の商業施設を1～3階に整備予定。

問題点 ③ 金町駅から徒歩7分の地下1階に9億円の駐輪場は必要?

1000台の駐輪場を整備予定で1台あたり90万円のコストがかかり、しかも駅から約400mも離れているため利用が伸び悩む可能性があります。再配置して駅に近い場所に変更するか、改めて別の場所に設置すべきです。

問題点 ⑤ 区有地が低く評価されているのでは?

再開発ではもともと所有していた土地の価値に見合う再開発で生み出された床を受け取るか金銭で保証を受けますが、区が保有する約8000㎡の土地の評価が39.8万円/㎡で近隣の公示地価よりも低く評価されています。区民の税金で買った公有地であり、実勢価格で評価されているかしっかりと査定すべきです。

問題点 ④ 再開発地域貢献策として防災倉庫を設置する提案があったが、基本設計案に示されていない。

今後協議して決めたいとのことですが、必ず設置すべきです。

コロナ対策

積極的、迅速に 情報の公表を！

区議会保健福祉委員会で新型コロナウイルス感染症の保健所の対応について、PCR検査を必要な人が迅速に受けられるよう、また区民の不安解消のためにも区内の感染者数などの情報提供を要請してまいりました。

今後も区民の皆様の声をしっかり受け止め、区に働きかけてまいります。

新型コロナウイルス関連相談窓口一覧

①咳や発熱(37.5度以上)が4日以上続いてい ②息苦しさ、強いだるさなどがある

帰国者・接触者電話相談センター

葛飾区 **3602-1376** 月～金曜日(祝日を除く)
午前8時30分～午後5時15分

東京都 **5320-4592** 月～金曜日は午後5時～翌午前9時、
土・日曜日と祝日は終日

一般相談

葛飾区 **3602-1399** 月～金曜日(祝日を除く)
午前8時30分～午後5時15分

東京都 **0570-550-571** 毎日
(午前9時～午後9時)
(ナビダイヤル)

【多言語による相談(日・英・中・韓)】

【視聴覚障害のある方など】
FAX **03-5388-1396**

厚生労働省 **0120-565-653** 毎日
(午前9時～午後9時)
(フリーダイヤル)

JR金町駅

改札口の混雑改良を!!

JR金町駅は1日の乗降客が10万人を超え、特に朝夕の改札口付近の混雑が激しくなりました。これまでも駅舎の改良やホームドア設置の件について、区として積極的にJR東日本に働きかけて欲しいと要望してまいりました。昨年6月に区長が要望を行った際にJR東日本の副社長から、北口の売店のところに新たな改札を設置し、直接北口に接続する案が紹介されましたが、現状では駅務室などがあり、構造的に難しいところもあるため相談させてほしいとの事です。今後とも金町駅の利便性向上に向けて取り組んでまいります。



学童保育クラブ

引き続き整備拡充を！

学童クラブの入会希望者は、令和2年度で入会申請者が5463人、不承認が525人(2月1日時点・昨年の不承認は240人)と年々増加の一途をたどっております。教育委員会は昨年6月には金町、半田、清和、東金町小学校に、そして新たに渋江、白鳥小学校にも整備方針を示しました。また学校改築に合わせて西小菅や道上小学校に計画的に整備予定ですが、これからも保護者の皆さんの声をしっかり受け止め、学童保育の整備・拡充に取り組んでまいります。

学校給食

民間委託、一部の学校で質の低下が現実!!

保護者の方から「給食がおいしくなくなった」という声をきっかけに、昨年の第3回定例会、そして今年の第1回定例会で続けて学校給食について質しました。現在葛飾区では直営(区職員が給食を調理)が14校、民間委託が59校(令和1年度)ですが、令和4年度を目途に全ての学校で民間委託化を進めるとしています。しかしながら、小林議員が予算審査特別委員会で要求した資料を精査すると民間委託による様々な問題が浮き彫りになりました。

一部の学校では委託業者が変わった年にトラブル等が発生する事例が見受けられるため、教育委員会で栄養士や調理担当職員が中心となって給食のチェック体制を整えるよう強く要望しました。また給食の委託は3年ごとに業者を選定していますが、選定プロセスの中に「経験豊富な調理師を派遣できるか」や「残菜を減らす取り組み」など味の質を高める評価項目を設けておいしい給食を提供できる業者選定を進めるべきと提案しました。

これからも子どもたちに安心・安全な、そしておいしい給食を提供できるよう取り組んでまいります。

①味の評価が下がった学校(給食調理業務委託チェック表の評価による)

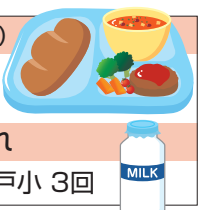
令和1年度 二上小・北野小、平成30年度 葛美中、
平成29年度 道上小・西亀有小、平成28年度 松上小

②異物混入が多かった学校

令和1年度 葛美中 8件、平成29年度 青葉中11件

③提供時間遅れ

令和1年度 南奥戸小 3回



残菜の取り組みが一步前進！

昨年9月の議会で教育委員会による残菜の取り組みを取り上げたところ、今年1月から各学校に残菜の計量を統一して比較できるようになり、ホームページで公表することになりました。

区財政改革

教育長公用車は必要？経費が10倍に!!

令和2年度から教育長にも運転手の予算(車は区が所有)が620万円計上され、専用車が用意されることになりました。昨年度に教育長が使用したタクシー代は年間約60万円でしたので、経費は10倍以上になります。令和2年度は過去最大規模の2049億円の一般会計予算になる一方で、歳入の不足分を財政調整基金(家庭に例えると預金)10億円取り崩しています。なぜ教育長車が急に必要になったのか理解に苦しみます。歳入不足の中で経費削減に努めるべきで、運転手の費用は認められません。

早急に入札改革を!!

入札不調で東金町小の新校舎完成時期が遅れる!!

令和3年春に竣工予定の東金町小学校の改築工事が入札不調(3企業体全て辞退)により、新校舎の使用開始が当初の令和3年の1学期から2学期に延びました。学区域の変更をはじめ、様々な影響が出ますが、最も被害を被るのは学校に通う児童です。これまでも現状の入札制度では実質的に15社程度の区内業者に限定しているため、学校改築の入札は毎回同じ顔触れです。よって私は競争原理を働かすためにも入札制度を変えるよう再三にわたり主張してきました。区は入札結果の状況を踏まえながら、見直しの必要性について研究することですが、早急に参入出来る業社を増やすなど入札改革を行うべきです。



小林ひとし 葛飾区議会議員

- 昭和48年1月 葛飾日赤産院で生まれる。
- 水元保育園、花の木小学校、水元中学校、江戸川学園取手高校、早稲田大学社会科学部卒。衆議院議員公設第一秘書。平成17年11月葛飾区議会議員初当選。
- 現在、4期目(3期連続トップ当選)。

皆様のご意見 ご要望を区政へ

f 1kobahito

連絡先 〒124-8555
葛飾区立石5-13-1

葛飾区政に関してご要望・お気づきの点がございましたら、手紙、FAX、メールでご意見をお寄せください。



FAX **03-3608-2502**
E-mail **1@kobahito.com**

**ご意見
募集中!!**
インターネット
でも受付中

